

2026年3月12日

各 位

会社名 SBIアルヒ株式会社
代表者名 代表取締役社長CEO兼COO 伊久間 努
(コード番号：7198、東証プライム)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 廣瀬 大作
TEL：03-6910-0020

株主優待の実施に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2026年3月31日時点の株主の皆様に対し、下記の通り株主優待を実施することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主優待を実施する目的

当社は、株主の皆様に対する利益還元と継続的な企業発展の双方を経営の最重要課題と認識しており、期末配当および年1回の中間配当を実施しております。この度、従来の配当に加え、株主の皆様の日頃のご支援に感謝申し上げますとともに、当社株式の認知度や投資先としての魅力度の向上および当社が属するSBIグループに対するご理解をより深めていただくことを目的として、株主優待を実施することといたしました。

本取組を通じて、株主の皆様との長期的かつ安定的な関係構築を図り、さらなる株主価値の向上に努めてまいります。

2. 株主優待の概要

(1) 対象者

2026年3月31日時点の当社株主名簿に記載された100株（1単元）以上を保有の株主様

(2) 内容

SBI VCトレード株式会社が取り扱う暗号資産XRPを以下の通り進呈いたします。

保有株式数	継続保有期間	株主優待内容
100株（1単元）以上 1,000株（10単元）未満	—	500円相当のXRPを進呈
1,000株（10単元）以上	1年未満	500円相当のXRPを進呈
	1年以上	1,000円相当のXRPを進呈

- ※ XRPは暗号資産であり、価格変動により時価が変動いたします。進呈するXRPの数量は、基準日（8月中旬を予定）のXRPのSBI VCトレード株式会社販売価格をもって決定いたします。
- ※ XRPを受け取るためには、SBI VCトレード株式会社が提供する暗号資産の取引口座を株主様のご本人名義で開設する必要があります。口座開設のお手続きは株主様ご自身で行っていただく必要がございますので、予めご了承ください。（本株主優待は、SBI VCトレード株式会社に口座を保有または新規開設できる国内居住者（満18歳未満を除く）に限ります。また、株主様ご本人名義以外の口座でのお受け取りはお断りしております。）
- ※ 「1,000株（10単元）以上かつ継続保有期間1年以上の株主様」とは、2025年3月末、2025年9月末、および2026年3月末を基準日とする当社の株主名簿に、同一株主番号で常に1,000株（10単元）以上の保有が継続して記載または記録されている株主様といたします。なお、相続、株主名簿からの除籍等により株主番号が変更になり、上記に該当しない場合は継続保有に該当しないこととなります。
- ※ 本株主優待は現時点における株主還元の一環として実施するものであり、次年度以降は内容および条件の変更、または廃止等を行う場合がございます。（当社を取り巻く経営環境や財務状況、ならびに中長期的な株主還元の在り方等を総合的に勘案したうえで、今後あらためて検討してまいります。）

(3) 株主優待の手続き

2026年3月31日時点の株主名簿に記載または記録された100株（1単元）以上を保有する株主様のご登録住所に、6月中旬までに「株主優待のご案内」を郵送いたします。

SBI VCトレード株式会社の取引口座をお持ちでない株主様は、案内に従ってSBI VCトレード株式会社にて口座の開設をお願いいたします。株主様の口座の開設後、「株主優待のご案内」に記載のある手順をご参照いただき、「株主番号」「クーポン番号」を入力し、優待申込み手続きをお願い申し上げます。（案内に記載された申込期限（8月上

旬)までに登録を終える必要があります。)

優待申込み手続き後、順次、基準日の属する月の末日までに当社口座より株主様の口座へXRPをお振り込みいたします。

詳細は「株主優待のご案内」をご確認くださいませようお願い申し上げます。

(4) 暗号資産「XRP」(エックスアールピー)について

リップル社(Ripple Labs Inc.、本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ)は、国際送金の高速化・低コスト化を実現する分散型台帳技術(DLT: Distributed Ledger Technology)を活用したソリューションを開発・提供する企業です。同社が構築するエコシステムにおいて活用される暗号資産が「XRP」です。

当社の親会社であるSBIホールディングス株式会社は、同社に出資する戦略的パートナーとして緊密な協力関係を維持しており、アジア地域における分散型台帳技術の普及と実用化を共に推進しています。2016年には、両社の合併会社である「SBI Ripple Asia」を設立し、日本および韓国におけるブロックチェーン技術を基盤としたクロスボーダー決済や次世代金融サービスの発展に取り組んでいます。

以 上